さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

図書室ない学校複数

各地で確認　学習権侵害恐れ

図書室を設置せず、資料の整備も不十分な学校が複数あることが4日、共同通信の取材で判明した。学校図書館法は図書施設の設置を義務付け、整備や充実を図るよう求めている。専門家は学校や地域による充実度の格差が大きいとし、子どもが主体的に学ぶ権利を保障する学習権を侵害している恐れがあると指摘している。

文部科学省は都道府県教育委員会を通じて学校図書館の蔵書数や学校司書の配置を調査しているが、設置が前提で実態を把握できなかったとし「望ましくない。改善するよう促す」としている。学校現場ではデジタル教材が普及しつつあるが、情報活用能力を育む図書室の役割は増している。

図書室の設置や整備が不十分なケースは特別支援学校でもあった。専門家は「境遇によって受けられる公教育が異なると格差が助長されかねない」と警鐘を鳴らす。国のチェック体制強化も求められそうだ。

図書室のない学校は北海道の公立学校や首都圏の特別支援学校など少なくとも3校で確認された。校舎の移転や改築工事など一時的な理由以外に、長期間にわたり図書室がなかったり、予算がゼロとなっていたりした。廊下に置いた図書を刷新せず、数十年前の古い図鑑を置いているケースもあった。図書室のない学校は「氷山の一角ではないか」とする関係者もいる。

学校の責任者らは取材に「少人数校で必要性を感じなかった」「他の物品購入などで結果的に優先順位が下がっている」と話した。3校以外の司書によると、専任の司書を置かず、開館時間を限定して機能を十分に果たしていない学校もある。

一方、文科省は21年、学級数や学校種別に応じた蔵書数の目標「学校図書館図書標準」の公立学校の達成率を公表したが、地域差が大きい。山梨県は小学校で100%、中学校で91・3%の達成率だったが、小学校は37・9%の奈良県、中学校は29・2%の滋賀県がそれぞれ最低。特別支援学校の全国での達成率は小学部で15・5%、中学部で3・6%とさらに低い。

図書室がない学校の例

北海道の公立学校
普通教室や廊下などに本を並べている

首都圏の特別支援学校
図書コーナーとして本棚を設置。数十年前の古い図鑑も置いている

（2023 年 5 月 5 日付 山梨日日新聞 1 面）

問1

図書館の無い学校が複数あることが分かりました。

学校現場では、デジタル教材が普及していますが、

どのような役割をする図書館が必要としていますか。

.....

問2 山梨県の公立小中学校の「学校図書館図書標準」の達成率を、答えてください。

小学校：.....%　　中学校：.....%

問3 あなたは学校図書館を、どのように利用していますか。また、どのように利用してみたいですか。

.....

.....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.